

巻頭言

レーザー光を用いてナノ粒子を作る，知る，使う
.....辻 剛志

解説

液中レーザープロセスによる微粒子の大量合成化への
取り組み.....石川善恵ほか
液中レーザーアブレーションにより作製した微粒子の
バイオイメージングへの応用.....和田裕之
液-液界面を利用する均一粒径金属ナノ粒子の
レーザー合成.....八ッ橋知幸ほか
シリカキセロゲルへのレーザー照射による銀ナノ粒子
析出.....中嶋聖介
レーザー多光子還元と機能性微粒子の集積体形成
.....西山宏昭

光学ハイライト

光の粒子性とノイズ—極微弱光計測における
物理限界—.....岡本 亮

気になる論文コーナー

今後の特集予定

51巻 3号「自動車の安全を支える光技術」

51巻 4号「創立70周年記念特集」

数年前から実験で光受容タンパク質を用いるようになり、関連する論文や解説記事を調査していたことが本特集企画の発端となっている。分子のような複雑な構造と光との相互作用について理解することは非常に難しい。今回解説記事をご執筆いただいた先生方は、あらゆる光に関連する技術やテクノロジーを駆使し、化学反応を解明しようと邁進されており、あらためて感銘を受けているところである。

これまでの研究分野と異なる特集を企画するにあたり、依頼する先生とまったく面識がないことが不安のひとつであったが、辞退されることなく執筆を引き受けていただき、ただただ感謝の気持ちでいっぱいである。特に、巻頭言をご執筆いただいた名古屋工業大学の神取秀樹先生に至っては、総合報告をご執筆いただけるほど研究成果が豊富であるが、これまでの解説記事を拝見し、ぜひ巻頭言をご執筆いただきたいとお願いし、ご無理を聞いていただいた。巻頭言は「会員にとって指針となるような意見および見解の発表」との位置づけであり、今回の内容も非常に素晴らしいものとなった。

今回の企画でもうひとつの不安は、閲読作業であった。幸運にもラマン分光をご専門にされている近藤崇博委員に多大なるご尽力をいただいた結果、無事に乗り切ることができた。突然のお願いにもかかわらずご対応いただき、感謝してもきれない。最後に、本企画の立ち上げから非常に有意義なご助言をいただいた編集委員の皆様にお礼を申し上げます。(辻野, 今井)

特集関連の原著論文を募集しています

「光学」では上記テーマの特集を企画しています。これに合わせて、特集テーマに関連のある原著論文を募集いたします。投稿締切は、当該特集号の発行月の4か月前の10日とします。

特集関連の論文については査読作業をより迅速化し、採択となった論文はその特集号の発刊に合わせて掲載するようにいたします。特集号を明記のうえご投稿ください。詳しくは「光学」編集局 kogaku@academic-j.co.jp にお問い合わせください。

光 学 2022 ©

第51巻 第1号 <月刊>

2022年1月10日 発行

定価 1,500円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5階

E-mail: info@myOSJ.or.jp

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

石井 勝弘*	山本 裕紹**	秋葉 教充	太田 泰友
小関 泰之	小野 雅司	木村 隆志	倉田 智宏
小泉 直也	近藤 崇博	斎藤 真司	齋藤 直洋
下垣 哲也	徐 学俊	庄司 雄哉	杉田 篤史
鈴木 良政	須藤 敏行	田上 周路	棚橋 重仁
辻野 賢治†	寺川 光洋	中村 友哉	西舘 泉
野崎 昭俊	針山 達雄	藤村佳代子	水谷 彰夫†
水谷 康弘	水野 洋輔	森本 智英	山中 真仁
渡辺 向陽			

*委員長 **副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 岩崎 恵美 新沢佐和美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: kogaku@academic-j.co.jp